



ばいりん

令和5年12月号

横浜市立梅林小学校

TEL 045-773-0341

FAX 045-772-4862



ホームページで各学年の様子をお伝えしています

人権週間

～だれもが 安心して 豊かに～

校長 芦垣 幸代

国際連合は、1948年12月10日に「世界人権宣言」を採択したことを記念して、12月10日を人権デーと定めています。日本では、昭和24年から毎年12月4日から10日までを人権週間としています。

梅林小学校でも、12月1日（金）～12月8日（金）を梅っ子人権週間として取り組みます。今年度は、「自分の周りの人のことを知ろう」をテーマに次のような活動を考えています。

- ① 周りの人との関わりで頑張りたいことを決めて取り組み、最終日に振り返りをする。

「がんばるぞ宣言」

- ② 体験教室を低・中・高学年のブロックで行う。

低学年：感覚の違いを知ろう（人によって感じ方が違うことを知る）

中学年：新しい言葉を知ろう（手話講座）

高学年：座って移動する方法を知ろう（車いす体験講座）



自分の周りの人を知り、関わりを考えることが、自分も周りも大切にすること、違いを受け入れ、互いのよさを発揮しながら協力していくことなどにつながると考えます。

言うまでもなく、人権は人として「だれもが」「安心して」「豊かに」生きていくためになくはないものです。私たちは、ややもすると自分のことだけを考えてしまいがちです。子どもたちの日々の生活の中でも自分本位の行動からトラブルになることも見られます。人権週間を機会に、自分の日常の言動を振り返り、互いに尊重し合うことの大切さを考えることを通して、まわりの人を思いやる心を持ち、その心を形として表していくことが重要であること、周りの人を大切にすることは、何より自分自身を大切にすることにつながることに気付いてほしいと願っています。

10月終わりから11月は、地域との交流や校外学習などが計画されました。地域の方々に講師に迎えた「梅っ子体験スクール」は、子どもたちにとって地域の方々と関わり、地域の方々のすごさを感じたり、活動の楽しさを感じたりすることができた貴重な体験でした。地域講師の方々からも「子どもたちは皆一生懸命話を聞いて取り組んでいた」「子どもたちのパワーに元気をもらった」「質問や考えなど積極的に話してくれていてよかった」「集中して取り組んでいた。日頃の指導の様子がかがえる」「梅っ子応援隊のボランティアの方々が一緒に子どもたちにどんどん教えてくださったので助かった」など、お話をいただきました。ご協力いただいた地域、保護者の皆様に心より感謝いたします。